二十一日一齊に各局に要求書！

二十日市長に對して斷乎たる最後通牒の要求書を提出した事は別項の通りであるが、更にこれに引續き二十一日午前十一時電氣局、土木局、道路局、社會局、水道局に東交、市從、登錄等それ〴〵所屬從業員から前日同樣の要求書を提出し、二十四日までに必ず市當局をして具體案を作製せしめて回答せよと迫つた、これに對して各局長ともはつきりした言明を避けたゞ成るべく意に添ふやう善處するとのみであつたが、後藤電氣局長の如きは「君等がそうゆふ運動に沒頭するのはどうしても諒解出來ない、それよりも仕事を一生懸命にやれ」などゝ暴言を吐いて我々の正當なる要求に反對するかの如き言辭を弄してゐたが代表はこれを徹底的に排擊し「局長はそんな小さな考へを起さずそれよりも一日も早く賃上げの具體的回答をされたらよいではないか」と要求して引擧げた。

臨時工の賃上げ

東交斷乎迫る！

市電の電燈、自動車々庫方面には多數の臨時工が市の社會局から送られてゐるがこれは社會局と言つても他の登錄勞働者とは違ひ事實上電氣局で使用してゐるので東交はこれを東交の問題として取上げ

原則的には直ちに本工にせよと要求してゐるが當面は他從業員同樣賃銀二割引上げよと要求し二十一日の局長との會見の際も特にこれを強調した

各所に職場大會

不法にも壓迫

職場大衆の燃ゆる叫びの集結として千餘の大衆動員で要求書は提出されたが、その報告を職場に殘つてゐる人々は首を長くして待つてゐたので各支部の幹部は幹部の當然の義務として職場に歸つてこれを大衆に報告し、これが自然に職場大會となつたが當局は不法にもこれを干渉し、東交三田支部からは職場大會終了後、菊地粂治君外七名の幹部を三田署へ檢束した又東交自動車目黑支部からも吉野君外二名を職場大會の理由で檢束した。

干渉に抗してサボ決行

檢束者釋放

職場大會から幹部が檢束されたので三田支部、目黑支部の大衆は極度に憤激し遂に目黑支部は二十日夕刻サボとなり、一時は職場ストに迄發展した、三田支部は二十一日朝になつて俄然サボとなり幹部を釋放しなければストにならんとする狀勢になつたので三田支部幹部は二十一日午前十一時釋放された。目黑支部幹部は未だ釋放されないが近くされる模樣である。

欺瞞策を蹴つて賃上同盟に合流

意氣高き水道從業員

從來未組織にあつた水道局從業員も今回の賃上鬪爭には異常なる熱心さで參加、各職場から續々として鬪爭基金を送り、水道局全體として既に百六圓二十九錢を賃上同盟本部に送られたが大衆のこの異常な鬪爭熱に驚いた水道局當局は極度に狼狽し、從來からあつた何の役にも立たぬ御用團體「相互會」を利用して、相互會として嘆願書を出すから君等は賃上鬪爭同盟とは別にやつたらどうかと欺瞞策を以つて抑へつけやうとし出した。したし職場大衆は上の人々が牛耳つてゐる相互會のなかでは何も出來ない事をよく知つてゐるのでこんな欺瞞を蹴つて飽まで同盟と行動を共にして戰はんとしてゐる。

十六、七、八日に亘り市從の支部大會

戰備完く整ふ！

東京市從業員組合大衆は今回の鬪爭に異常なる關心を待ち鬪志を示してゐるが、今度は東交との共同鬪爭である關係上、特に東交よりもたちおくれてはならぬと着々戰備を進め、擴大中央委員會に於いて最後まで戰ふべき斷乎たる方針を決し、戰時組織も確立し、ストライキ基金も日給一日分緊急に積立てたが、更に十六、七、八日の三日間に亘り各支部一齊に支部大會を開催し、下部から上部に至る一切の戰備を完了し何時如何なる指令でも來いと待ち構へてゐる。

市當局對策に緊急局長會議

市當局は大衆の強硬なるに驚愕狼狽し、これでは緊急になんとかしなければならんと考へ、且つ大衆行動等の場合を考へてその對策の爲二十一日午前十一時極秘裡に電氣、道路、土木、水道、社會の各局局長會議を開き對策を協議した、その內容は秘中の秘でもとより知る由もないが彼等は一面具體案の作製を急ぐと共に一面には爭議に備へてゐることは明かである。

郊外從業員も呼應して起たん

東交積極的對策

從來抑へに抑へられてゐた郊外バス、電車從業員も府市賃上同盟の鬪爭に刺激されて最近續々と賃上鬪爭に蹶起しつゝあるので東交ではこれに對し自然發生的に委せて置いてはならぬとあつて、郊外對策委員會を召集して積極的對策を樹て、自らの賃上鬪爭と共に郊外バス、電車の兄弟をも蹶起せしめ之れを指導應援すべき事を具體的に決定した。全勞働者による賃上鬪爭の波を起せ！

ニュースの形式變更

對市賃上鬪爭同盟のニュースとして「府市賃上鬪爭ニュース」第一號を印刷發行して諸君に配布したが、これは出版法による正規の手續によれば保證金の積立てを要することとなるを當局から注意されたので止むなくこゝに形式を變更し「日本交通勞働新聞」或は「東京市從新聞」の臨時增刊號として出す事に致しました。御諒承を乞ふ

外と呼應して市會も起つ！

善處せよと市長に警告

我々の賃銀引上鬪爭に對しては社會大衆黨市會議員團、日本無産黨市會議員團を始めとしその他の會派も多數市會內においてこの賃上は當然であるから當局は速かにこれを容認し事態を圓滿に解決せよと迫つてゐたが恰も我々の要求提出日に市會各派交渉會が開かれ日本無産黨北田一二君の發議により市長に對して速かに從業員の要求を容れて善處すべしと警告することが提議され、全員一致を以つて可決、次の警告文を市長に提出した。

警告

理事者は現下物價騰貴の狀勢に鑑み下級吏員並に各種從業員の給料及賃銀値上げに關し速かに善處されんことを望む

四月二十日

市會各派交渉會

東京市長　牛塚虎太郎殿

尙事態が刻々に急迫してゐるので日本無産黨鈴木茂三郎氏は同日緊急市會を開く要ありとして緊急市會要求の贊成署名をまとめるために奔走してゐた。

かくて市會も殆んど一致して我々の要求の正當性を認めて當局に迫つてゐるのだ！

勝利は近い！大衆的壓力を一段と強化せよ！